

## ～内閣府特命担当大臣表彰～

しゅうこう

### 修紅短期大学学生会タッチベルクラブ

岩手県一関市 / 岩手県推薦

<http://www.shuko.ac.jp>

代表者名:遠藤 龍一 活動開始:平成18年9月 団体構成員数:73名

タッチ式ミュージックベル(通称タッチベル)の演奏やリズム遊び、手話や絵本の歌聞かせ等の演奏会を通し、音楽の楽しさと親しみやすさを園児や地域住民に伝えている学生サークルです。

訪問先のニーズを合わせて、演奏構成や内容を考え、楽器が不得手な人でも気軽に音楽にふれることができる参加型の演奏会を行っています。岩手県南地域を中心に、認定こども園や児童養護施設等の訪問演奏会を毎年20か所以上で行っています。また「うちわだいこ」や「ミニカホン」などの学生手作りのオリジナル楽器を訪問先に寄付する活動も行っています。

平成23年東日本大震災後は、三陸沿岸地域の認定こども園等を訪問し、「ふれあいコンサート」を毎年行っています。のべ150か所でコンサートを行いました。タッチベルクラブの活動は、地域の子供たちの音楽への関心を高めるとともに、地域と大学をつなぐ架け橋にもなっています。

#### 選考委員のコメント

誰でも簡単に演奏できる「タッチベル」を使い、継続的に地域でノーマライゼーション事業を実施、発展、継続させてきた実績を、高く評価しました。

#### 受賞の言葉

本校タッチベルクラブの活動が受賞に繋がり、この活動に支援くださった方々に感謝申し上げます。音楽で人の心に寄り添いたいと始めた活動でした。障害者のために開発されたタッチベルなど子供たちと一緒に触れ合い楽しい時間を過ごすコンサートを心掛け、平成18年以降多くの活動を続けてきました。また、ヨーロッパで活躍するピアニストたちからの義援金を元に楽器を購入し、岩手県山田町から宮城県石巻市まで、のべ150か所で楽器を届けながらふれあいコンサートを実施し、平成18年のクラブ発足から学生・教員をあわせて延べ350回のコンサートを行っています。多くの学生が被災地で活動しており、これからも受賞を糧に継続していきたいと思います。



被災地支援コンサート



認定こども園訪問



ミニカホンを使った演奏



表彰式の様子